

しがの産業を支える技能とデジタル技術が身につく、新たな高等技術専門校へ

1 はじめに

- ・職業能力開発促進法に基づき労働者の職業生活の設計に即した職業能力開発の促進
- ・県内の若年者、女性、障害者、中高年齢者等の多様な求職者のセーフティネットとしての役割や現場作業者の人材不足に苦慮する県内の中小企業への人材確保の支援
- ・近年は、入校者が減少し、定員を満たしているのは一部の訓練科に限られており、定員に見合う職業訓練が行われているとはいえない状況
- ・令和4年9月15日に滋賀県職業能力開発審議会に「高等技術専門校のあり方について」諮問し、令和5年10月31日に、同審議会から高等技術専門校の今後のあり方について答申
- ・しが職業能力開発推進プランに基づき、産業のさらなる飛躍や発展を支える人材を育成できる魅力溢れる高等技術専門校像を示し、抜本的な再編を推進

2 訓練の方向性

- (1)再編する訓練科の開始時期
令和7年度から概ね2年をかけて、順次計画的に再編する訓練を開始
- (2)定期的な訓練評価
再編から5年毎に定期的に評価を行い、プラン策定期間の令和8年度には再度評価
- (3)再編の基本方針
 - ①求職者ニーズの低い訓練科の見直し
 - ②求人ニーズにマッチした訓練の実施
 - ③他の職業能力開発施設との役割分担や地域特性に配慮した訓練科の配置
 - ④企業ニーズに応じた訓練の充実
 - ⑤DX化に対応した訓練の実施
 - ⑥在職者訓練の充実
 - ⑦県立職業系専門高等学校等および開設予定の県立高等専門学校との連携強化
 - ⑧ものづくり分野の魅力発信への取り組み
 - ⑨滋賀の特色を活かした訓練の充実
 - ・省エネルギー化やCO₂ネットゼロ社会を意識した訓練
 - ・多様な求職者のセーフティネットとしての役割

3 訓練内容の充実

- ・訓練科を集約し、総定員は275名から235名へ変更
＜再編前＞

校舎	訓練科	訓練期間	継続 再編	回数	訓練定員		
					合計	1年	2年
米原	メカトロニクス科	2年	継続	1	20	10	10
	生産システム設備科	1年	再編	1	10	10	
	電気エネルギー設備科	6月	再編	2	30	30	
	ものづくり加工科	1年	再編	2	20	20	
	生産CAD科	6月	再編	2	20	20	
	木造建築科	1年	継続	1	20	20	
	住宅リフォーム科	6月	継続	2	20	20	
草津	自動車整備科	2年	継続	1	40	20	20
	ICT技術科	1年	継続	1	15	15	
	ものづくり金属科	1年	再編	2	20	20	
	服飾デザイン科	1年	継続	1	20	20	
	住環境施工科	6月	継続	1	20	20	
	総合実務科	1年	継続	1	20	20	
	合計				275	124	30

＜再編後＞

校舎	訓練科	訓練期間	継続 新規	回数	訓練定員			備考
					合計	1年	2年	
米原	メカトロニクス科	2年	継続	1	20	10	10	
	電気設備エンジニア科	1年	新規	1	15	15		△25
	NC加工エンジニア科	1年	新規	1	10	10		△10
	3次元CADモデリング科	1年	新規	1	15	15		△5
	溶接エンジニア科	6か月	新規	2	20	20		△0
	木造建築科	1年	継続	1	20	20		
	住宅リフォーム科	6か月	継続	2	20	20		
草津	自動車整備科	2年	継続	1	40	20	20	
	ICT技術科	1年	継続	1	15	15		
	服飾デザイン科	1年	継続	1	20	20		
	住環境施工科	6か月	継続	2	20	20		
	総合実務科	1年	継続	1	20	20		
	合計				235	105	30	

- ・1年以上の訓練期間の訓練科は、インターンシップを導入
- ・全訓練科にデジタルリテラシーに関するカリキュラムの導入
- ・草津校舎の現行設備の有効活用を図るため、引き続き在職者訓練を実施
- ・デジタル人材の育成を意識した在職者訓練の強化を図り、中小企業の従業員を対象とした技能向上を支援

4 訓練生支援の充実

- (1)相談支援
訓練生が安心して訓練生活と就職活動に取り組めるよう精神保健福祉士等の配置を検討
- (2)就職支援
指導員と就職支援アドバイザーが連携し訓練生の就職活動を支援

5 魅力発信、関係機関との連携

- ・求職者およびハローワーク職員に対して、高等技術専門校の認知度魅力向上
- ・オンデマンド型のものづくり体験教室を実施し、子どもたちに「ものづくりと出会う機会」の提供や、高等技術専門校の動画を作成し、魅力を発信
- ・県立職業系専門高等学校、県立高等専門学校との連携に係る検討

6 施設、設備・機器の整備

- (1)施設
米原校舎、草津校舎が引き続き2校舎体制で訓練を実施
- (2)設備・機器
・新設科に整備する設備・機器について、時代の変化に即した機器を整備
・高額な機械加工機器の整備の検討
・ICTやIoT等の先端技術に対応する関連機器の整備

滋賀県立高等技術専門校再編について(概要版)



しがの産業を支える技能とデジタル技術が身につく、新たな高等技術専門校へ

再編前

テクノカレッジ
米原

- ものづくり加工科
- 生産CAD科
- △電気システム設備科
- △生産システム設備科
- △メカトロニクス科
- 木造建築科
- 住宅リフォーム科

テクノカレッジ
草津

- ものづくり金属科
- 住環境施工科
- ▽服飾デザイン科
- ☆自動車整備科
- ◇ICT技術科
- ★総合実務科

ポリテクカレッジ
(新規学卒者対象)

高等専門学校(R10開設予定)
(新規学卒者対象)

ポリテクセンター
滋賀

- 機械加工NC技術科
- CAD/CAM技術科
- CADものづくりサポート科
- 溶接施工科
- △ビル設備サービス科
- △電気設備技術科
- ◇ICT生産サポート科

再編後

テクノカレッジ
米原

- NC加工エンジニア科
- 3次元CADモデリング科
- 溶接エンジニア科
- △電気設備エンジニア科
- △メカトロニクス科
- 木造建築科
- 住宅リフォーム科

テクノカレッジ
草津

- 住環境施工科
- ▽服飾デザイン科
- ☆自動車整備科
- ◇ICT技術科
- ★総合実務科

ポリテクカレッジ
(新規学卒者対象)

高等専門学校(R10開設予定)
(新規学卒者対象)

ポリテクセンター
滋賀

- 機械加工NC技術科
- CAD/CAM技術科
- CADものづくりサポート科
- 溶接施工科
- △ビル設備サービス科
- △電気設備技術科
- ◇ICT生産サポート科

	訓練分野
○	機械加工分野
○	溶接分野
○	機械設計分野
△	制御、電気分野
□	建築分野
◇	情報分野
▽	アパレル分野
☆	自動車整備分野
★	障害者訓練